



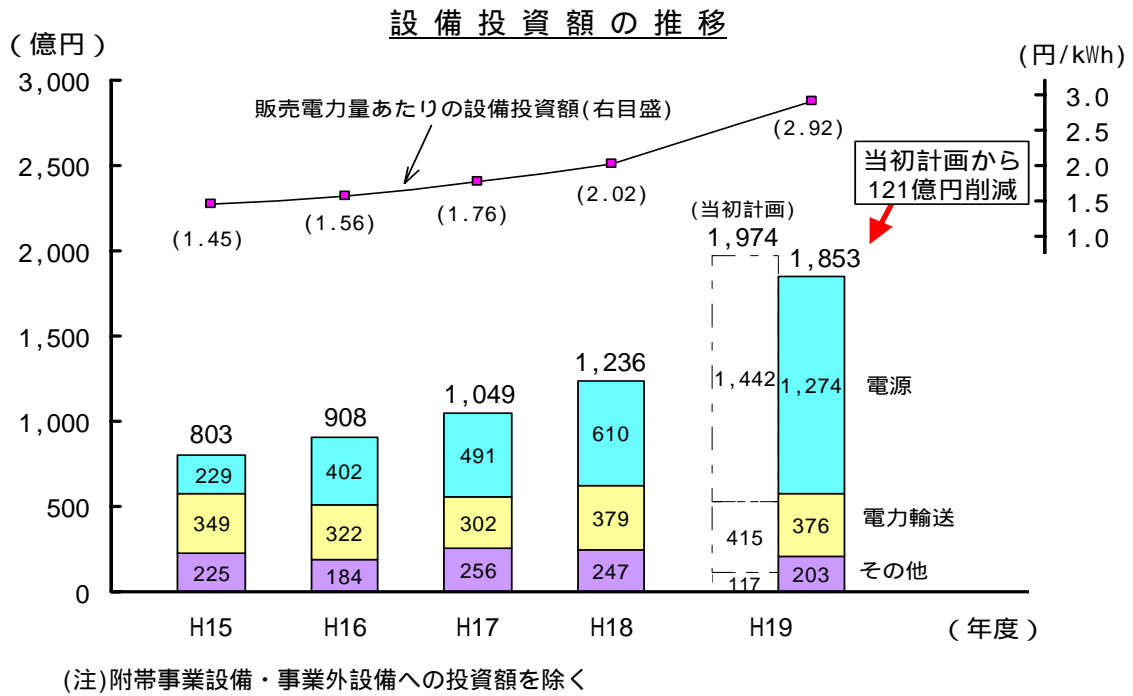
# 経営効率化への取り組み状況

平成20年4月  
中国電力株式会社

・平成19年度の取り組み状況

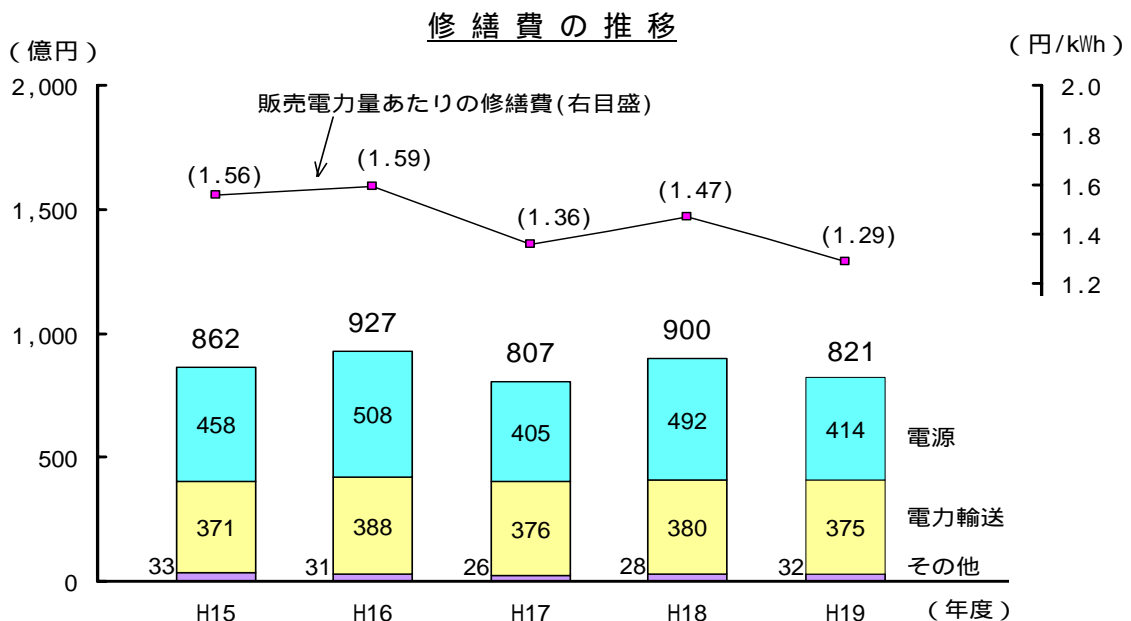
1. 設備投資額の抑制

平成19年度の設備投資額は、島根3号機等の電源開発計画に伴い、前年度から738億円増加の1,974億円で計画していましたが、実施段階の効率化に努めた結果、1,853億円で抑制しました。



2. 修繕費の抑制

平成19年度の修繕費は、設備の劣化状況に応じた点検・補修を効率的に進めるとともに、請負・資機材調達コストの低減に努め、821億円で抑制しました。



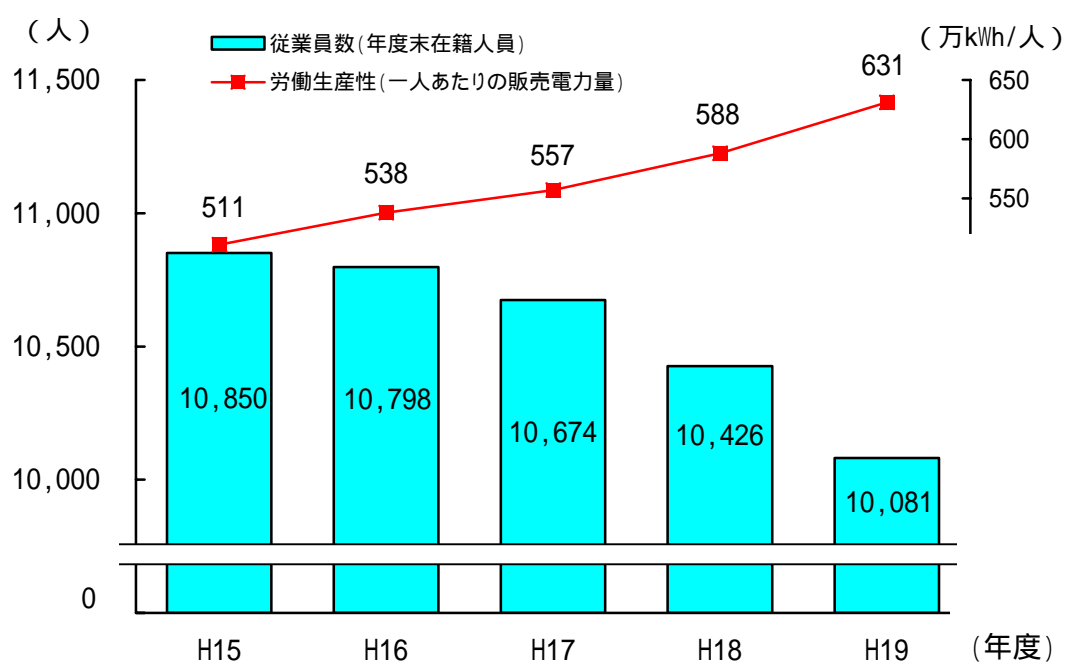
### 3. 労働生産性の向上

更なる労働生産性（一人あたりの販売電力量）の向上を目指した全社要員目標の達成に向けて、業務運営全般にわたる効率化を推進し、労働生産性を向上させました。

#### 【全社要員目標】

平成16年9月末従業員数（出向等を含む在籍人員）の約10,900人から1,400人程度の要員削減により、平成21年度末に9,500人以下の体制とすることを目指します。

従業員数の推移



・業績の動向（単体）

1．平成19年度の収支実績

経常収益については、産業用需要の堅調な伸びに加え、夏場後半の気温が高めに推移したことや前年の記録的な暖冬の反動などにより販売電力量が増加したことなどから、前年度に比べ増収となりました。

経常費用については、退職給与金などの人件費の減少に加え、業務運営全般にわたる効率化に努めたものの、湯水および燃料価格の上昇などによる原料費の増加などから、前年度に比べ増加しました。

以上の結果、経常利益は512億円となり、前年度に比べ17億円の減益となりました。

【収支実績】

（単位：億円，未満切捨て）

			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
経常 収益	営業 収入	電灯料	3,488	3,672	3,756	3,767	3,903
		電力料	5,050	5,274	5,313	5,586	5,748
		小計	8,538	8,946	9,070	9,353	9,651
	地帯間・他社販売電力料ほか	589	620	697	606	732	
	計	9,128	9,566	9,768	9,960	10,384	
	その他	90	86	82	90	108	
合計			9,218	9,653	9,851	10,050	10,493
経常 費用	人件費		1,320	1,134	1,220	1,165	1,052
	原料 費	燃料費	1,000	1,280	1,786	2,145	2,683
		地帯間・他社購入電力料	1,344	1,549	1,617	1,468	1,549
		計	2,345	2,829	3,404	3,614	4,233
	設備 関係 費	修繕費	862	927	807	900	821
		減価償却費	1,564	1,446	1,365	1,284	1,305
		支払利息	367	367	278	284	302
		計	2,795	2,740	2,451	2,469	2,428
	公租公課		655	656	640	642	639
	その他		1,489	1,504	1,480	1,629	1,626
合計		8,606	8,865	9,196	9,520	9,980	
経常利益			611	787	655	529	512
湯水準備金引当又は取崩し			7	17	19	1	6
原子力発電工事償却 準備金引当又は取崩し			-	-	-	50	188
特別利益			-	-	-	-	-
特別損失			-	40	125	-	-
法人税等			284	250	258	168	119
法人税等調整額			75	13	12	24	4
当期純利益			395	464	302	334	207

## 2. 平成20年度の収支見通し

平成20年度の収支は、売上高は増加するものの、燃料価格高騰による原料費の増などにより、経常利益は222億円減益の290億円程度となる見通しです。

		平成20年度 見通し (A)	平成19年度 実績 (B)	増減 (A - B)
(対前年伸び率)	(%)	(0.8)	(3.8)	
販売電力量	億 kWh	630	636	6
(対前年伸び率)	(%)	(7.6)	(4.3)	
売上高(営業収益)	億円	11,170	10,384	786
(対前年伸び率)	(%)	(43.4)	(3.2)	
経常利益	億円	290	512	222

なお、今後の電気料金につきましては、燃料価格の動向など先行きの経営環境について今しばらくの見極めが必要と考えており、当面、現行の料金水準を維持しつつ更なる経営効率化に努め、将来的な料金コスト低減の観点から経営基盤のより一層の強化を図っていきたいと考えています。

〒730-8701 広島市中区小町4番33号

中国電力株式会社

082-241-0211 (代)

<http://www.energia.co.jp/>